

伯耆路 さわやかに

第10回
日本海未来ウォーク
NIHON KAI MIRAI WALK 2010
000 未来の未来の未来 000

最多1600人参加し開幕



「第10回日本海未来ウォーク」(NPO法人未来、新日本海新聞社など主催)が5日、鳥取県倉吉市駄経寺町

の倉吉パークスクエアを発着点に2日間の日程で開幕した。全国から過去最高の約1600人のウォーカーが参

加し、青空と新緑、さわやかな風に後押しされ、元気に伯耆路を踏みしめた。
(25面に関連記事)

同ウォークは鳥取県中部地区の1市4町を舞台に豊かな自然をはじめ、小泉八雲らゆかりの人物や歴史など地

域資源を生かした8コースが設定され、全国のウォーカーを魅了している。

第10回の節目を迎え、記念大会として日韓ピースウォーキングも開催され、韓国・原州市から共に倉吉市を目指し、友好を深めた。

初日は、倉吉市の国鉄倉吉線廃線跡や白壁土蔵群、青山剛昌、ふるさと館などを巡った。

2日目は最長が30+で湯梨浜町の東郷池を周回するほか、親子を対象にした歩育コースも行われる。

竹林に覆われた旧国鉄倉吉線廃線跡を歩くウォーカー。5日、鳥取県倉吉市関金町泰久寺